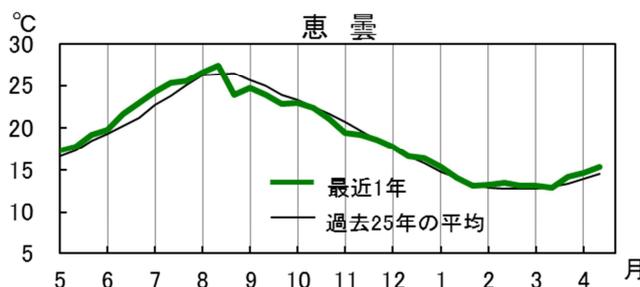
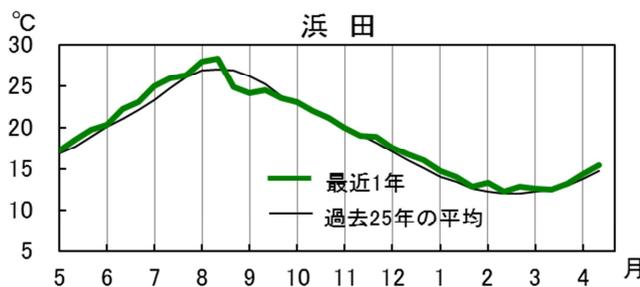




《3~4月の海況》

3月	月平均	平年差	評価
浜田	12.8℃	+0.2℃	平年並み
恵曇	13.4℃	+0.3℃	やや高め

沿岸定地水温は、浜田地区では、3月上旬は「平年並み」、中旬は「平年並み」、下旬は「平年並み」となり、3月に入り上旬時点で「やや高め」で経過しています。恵曇地区では、3月上旬は「やや高め」、中旬は「平年並み」、下旬は「やや高め」となり4月に入り上旬時点で「やや高め」で経過しています。



《3月の漁況》

【中型まき網漁業】

浜田地区ではサバ類主体の漁況で、1統1航海当たりの漁獲量は38.6トンで平年を上回りました。魚種別の動向(総漁獲量)は、サバ類が619トンで平年の2.3倍、マアジが147トンで平年の1.1倍となりました。隠岐地区ではマアジ、マイワシ、サバ類主体の漁況で、1統1航海当たりの漁獲量は171.7トンで平年を上回りました。魚種別の動向(総漁獲量)は、マアジは8,045トンで平年の4.4倍、マイワシは6,405トンで平年の3倍、サバ類は3,262トンで平年の1.2倍となりました。

【イカ釣漁業】

浜田地区(属地5トン以上)ではスルメイカが漁獲の主体で、1隻1航海当たりの漁獲量は118kgで平年を下回りました。一方、西郷地区(属人5トン以上)ではスルメイカが漁獲の主体で、1隻1航海当たりの漁獲量は61kgで平年並みでした。

【沖合底びき網漁業】

浜田地区ではカワハギ類、ケンサキイカを主体に、1統1航海当たりの漁獲量は17.0トンで平年を上回りました。魚種別の動向(総漁獲量)は、カワハギ類は平年の12倍、ケンサキイカは平年の3倍の水揚げでした。その他、アカムツは平年並み、スルメイカは平年の6割、マフグは平年の5割、ソウハチ、ムシガレイは平年の3割の水揚げでした。

【小型底びき網漁業】

大田地区(和江・久手)ではヒレグロ、ソウハチ、アカガレイが主体の漁況で、1統1航海当たりの漁獲量は975kgで平年の1.1倍の水揚げとなりました。魚種別の動向(総漁獲量)は、ソウハチは平年の1.1倍、ヒレグロは平年の1.2倍、アカガレイは平年の6割の水揚げでした。その他の魚種ではアナゴ類が平年の2.0倍、アカムツは平年の9割、ニギスは平年の5割、アンコウは平年の9割の水揚げでした。

【定置網漁業】

出雲地区ではサワラ類、ヨコワ(クロマグロ)、ブリ主体の漁況で、1統当たりの漁獲量は10.0トンで平年を上回りました。魚種別の動向(総漁獲量)は、サワラ類が平年の4.0倍、ヨコワが平年の4.2倍、ブリが平年の2.3倍の漁獲量でした。石見地区ではサワラ類、ヨコワ主体の漁況で、1統当たりの漁獲量は4.0トンで平年を上回りました。魚種別の動向(総漁獲量)は、サワラ類が平年の6.9倍、ヨコワが平年の75倍の漁獲量でした。隠岐地区ではブリ主体の漁況で、1統当たりの漁獲量は5.5トンで平年並みでした。魚種別の動向(総漁獲量)は、ブリが平年の2.3倍、ヨコワが平年の14倍の漁獲量でした。

【釣・縄】

出雲地区ではブリ、サワラ類が主に漁獲され、1隻1航海当たりの漁獲量は45kgで平年を上回りました。石見地区ではサワラ類が主に漁獲され、1隻1航海当たりの漁獲量は30kgで平年を上回りました。隠岐地区ではカサゴ・メバル類、ブリが主に漁獲され、1隻1航海当たりの漁獲量は24kgで平年を下回りました。

【平成 29 年 3 月の漁獲統計】

漁業種類	地区	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1 隻(統)1 航海当り漁獲量)			漁模様
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %	
中型まき網	浜田	サバ類	811トン	85%	194%	38.6トン	97%	174%	◎
	隠岐	マアジ、マイワシ、サバ類	18,543トン	214%	251%	171.7トン	241%	236%	◎
イカ釣り (5トン以上)	浜田	スルメイカ	1.4トン	1%	2%	118kg	17%	22%	▲
	西郷	スルメイカ	0.7kg	4%	18%	61kg	25%	71%	○
沖合 底びき網	浜田	カワハギ類、ケンサキイカ	493トン	142%	140%	17.0トン	112%	120%	◎
小型底びき 網	大田	ヒレグロ、ソウハチ、アカガレイ	467トン	103%	98%	975kg	117%	106%	○
定置網 (大型)	出雲	サワラ類、ヨコワ、ブリ	100トン	135%	139%	10.0トン	135%	148%	◎
	石見	サワラ類、ヨコワ	40トン	137%	143%	4.0トン	137%	149%	◎
	隠岐	ブリ、ヨコワ	55トン	90%	70%	5.5トン	90%	76%	○
釣り・縄	出雲	ブリ、サワラ類	93トン	113%	133%	45kg	101%	116%	◎
	石見	サワラ類	61トン	255%	212%	30kg	159%	136%	◎
	隠岐	カサゴ・メバル類、ブリ	23トン	85%	114%	24kg	82%	83%	▲

平年比：過去 5 年（沖底のみ 10 年）の平均値との比較 漁模様（CPUE）：◎が平年以上、○が平年並み、▲が平年以下
 大型定置網漁業は 1 統当り漁獲量です。